

東日本実業団駅伝競走大会競技役員業務運営マニュアル

競技役員集合時間 6:30 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場集合をお願いします。
受付で体調管理チェックシート提出してください。
競技役員打合わせ 6:40 競技場エントランス
服装 紺ブレザー、グレーのスラックス及びスカート、ネクタイ着用、公認審判員証

中継所業務・・・A,B,Cの3グループを編成し、次の業務を行う。

Aグループ・・・1, 4, 7区を担当

着順係…読み手と記録の2人1組で2組編成し、記録用紙に記入する。
計時係…全てのストップウォッチは午前8時スタートの号砲に合わせ始動する。プリンターにて記録する(各2台)
選手係…スタート20分前、及び通過予定時刻20分前にトレーニングルームにて招集を完了させ、中継ゾーンに誘導、選手をコントロールして、確実にスタート及び中継をさせるように心掛ける。
7区ゴール後の選手誘導
繰上げ・・・① 4区(10:05)及び7区(11:25)にて繰上げスタートを実施する。
② 繰上げはスタートラインの後ろからスタートする。
③ 繰上げタスキは全チーム分用意して渡す。(チーム名が入っているので確認して渡す)
④ 繰上げ時間3分前、1分前、10秒前を告知し繰上げスタートをさせる。

Bグループ・・・2, 5区を担当

着順係…読み手と記録の2人1組で2組編成し、記録用紙に記入する。
計時係…全てのストップウォッチは午前8時スタートの号砲に合わせ始動する。プリンターにて記録する(各2台)
選手係…通過予定時刻20分前にトレーニングルームにて招集を完了させ、中継ゾーンに誘導、選手をコントロールして、確実にスタート及び中継をさせるように心掛ける。

Cグループ・・・3, 6区を担当

着順係…読み手と記録の2人1組で2組編成し、記録用紙に記入する。
計時係…全てのストップウォッチは午前8時スタートの号砲に合わせ始動する。プリンターにて記録する(各2台)
選手係…通過予定時刻20分前にトレーニングルームにて招集を完了させ、中継ゾーンに誘導、選手をコントロールして、確実にスタート及び中継をさせるように心掛ける。

Bグループ、Cグループの役員は7区選手ゴール後の誘導をお願いします。

スターター…時刻に合わせ スタート5分前、3分前、1分前、10秒前(オンユアマーク)号砲で出発させる。

記録係…各区間ごとに全チームが通過後、着順、記録を一覧表にして記録情報係に提出する。

給水系…全区間給水を実施する。給水場所は競技場バックストレート内側に設ける。

最後尾…自転車にて最後尾を走行する。

医務係(救護係)…折り返し地点及び噴水付近の2か所に待機し、緊急時はIP無線にて連絡する。

走路員…①当日に各自、走路の担当番号を確認する。

②選手の安全確保を最優先とする。(万一選手がふらふらになった状態の場合は選手の体に触れてもよいので、まずは、選手の安全確保に努める。…その際は失格にならない)安全確保後、走路責任者を通してIP無線にて連絡する。

③一般の通行人が走路を横断する場所が数か所あるので、選手が近づいている場合は横断を待っていただく。(あくまでもお願いする立場で対応をお願いします)…その場所の担当走路員には場所を明示します。

I P無線・・・15台

1, 実業団事務局長	1台	2, 総務委員長	1台	3, 審判長	1台
4, 医師	1台	5, 医務係	2台	6, 走路員	9台